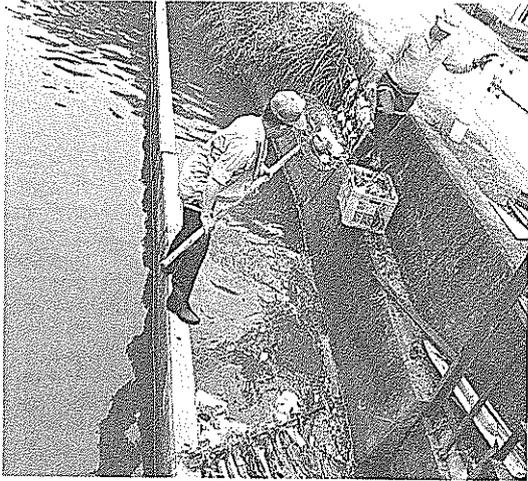
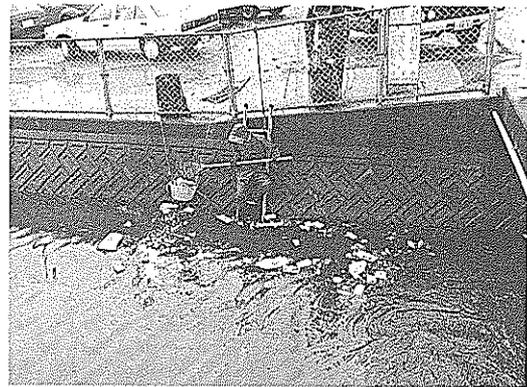


舟入川・藻川を美しく



昨年十二月、高知市大津の住民が組織している「舟入川をきれいにする会」から高知県、高知市、南国市、土佐山田町に対して「ちり捨て川となつた舟入川をきれいにし、元の緑も清き流れに還元してほしい」という趣旨の陳情書が提出されました。

近年の舟入川の状態は、確かに発泡スチロールやスーパーの袋、市指定のちり袋まで浮かぶ「ちり捨て川」。その舟入川を何とかきれいにしようと、五年前から流域の皆さんが一斉清掃などを行って浄化に努めています。成果はいま一つです。



四月から地元の人たちが定期的に清掃（藻川）

このようななかで、高知県、高知市、南国市、土佐山田町が「舟入川流域連絡協議会」を結成し、協議を続けてきました。そして、南国市としては、平成元年四月から舟入川と小籠で舟入川に注いでいる藻川の定期的な清掃や、パトロールなどを実施することになり

ました。

一カ月間で

ちり袋二百袋分

舟入川は篠原部落に、藻川は高知雇用開発センターに清掃を委託し、四月から週一回実施しています。

四月に両河川から回収したごみは、ごみ袋に約二百袋分。発泡スチロールや野菜、空き缶、空き瓶などが主なものですが、なかには鶏の死がいや自転車なども。

川にごみを

捨てないで

四月からの定期的な清掃の結果、高知市大津の周辺では、次第にごみの量が少なくなつてきています。しかし、清掃してい

る皆さんからは「きりが無い」「取っても取っても流れてくる」という声が上がっています。
「ごみ捨て川」にするのも「緑豊かな清流」にするのも私たち。きれいな舟入川を取り戻すために川にごみを捨てないよう、お互いに注意しましょう。

六月十一日の

一斉清掃にご協力を

六月五日から十一日まで「第十七回環境週間」です。毎年この環境週間中の日曜日に市内の一斉清掃を行っています。今年も六月十一日に実施します。

昨年の一斉清掃では、四ノトラック四台分と二トントラック四十五台分のごみを収集しました。なかには一般家庭から出されたごみもありましたが、家庭から出るごみは、日常の収集業務で処理していますので、この日は出さないようにしてください。また、側溝の泥は、処分場の容量が残り少ないなどの事情で



今年も収集しないことになりましたので、皆さんのご理解と協力をお願いいたします。